

## PRESS RELEASE

報道関係各位

2016年9月30日  
株式会社 デイノス・セシール

### ～デイノスの復興支援活動『東北に春をお届けします。』～ 東北の未来を担う子どもたちのために 桜植樹と教育支援を今年度も引き続き実施

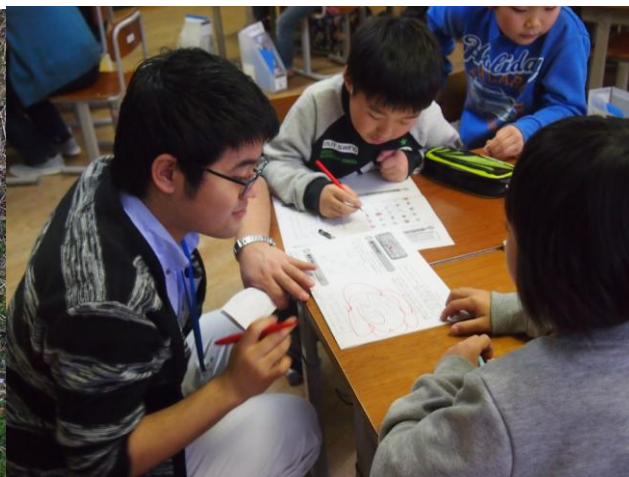
株式会社デイノス・セシール（本社：東京都中野区）は、2011年度にスタートした顧客参加型のデイノスの復興支援活動『東北に春をお届けします。』を、6年目となる今年度も継続して実施します。活動内容は昨年度に引き続き、福島での桜植樹と東北の教育関連団体への支援を行います。

この取り組みは、デイノスで展開する対象カタログでのお客様のお買いものごとに10円を、東北の子どもたちを支援する活動に充てるものです。東日本大震災による甚大な被害からの復興支援のため、2011年10月にスタートして以来、現地の状況に応じた支援を継続しています。

東日本大震災から5年以上が経過しましたが、復興は道半ばであり、子どもたちを取り巻く環境も未だ充分なものではありません。デイノスでは子どもたちが希望を持ち続け、自らの力で未来を切り開いていくことを願い、福島で国道および周辺地域に桜を植樹する「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」（現地パートナー：NPO法人ハッピーロードネット）、および、東北で活動する教育関連団体への助成を行う「ハタチ基金」（運営：公益社団法人ハタチ基金）を支援していきます。



↑「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」で、支援予定本数の一部を、福島県広野町の国道6号周辺のエリアに植樹した際の様子。未だ細い苗木だが、早いものは翌春に花を咲かせる。（2016年1月実施）

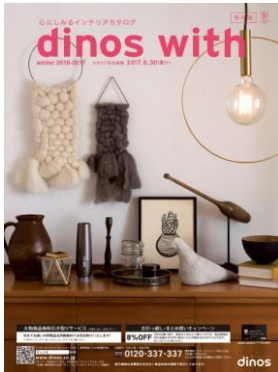


↑「ハタチ基金」が助成する教育活動のひとつ、「女川向学館」での放課後学校での様子。閉校した小学校の教室で運営されている。グラウンドだった場所には仮設住宅が立ち並んでいた。（2016年3月訪問）

**【対象カタログ】** 12月末までのお買いもの1回につき10円が、東北の復興支援に充てられます。

Dinos Cecile Co.,Ltd.

●ハタチ基金と桜植樹を支援



dinos with(デイス ウィズ)  
2016 - 2017 冬号

●桜植樹を支援



Cara(カーラ)2016 冬号



RULE(ルール)2016 冬号

◆「東北に春をお届けします。」2016 年度実施概要◆

対象カタログ「ディノス ウィズ 2016-2017 冬号」「カーラ 2016 冬号」「ルール 2016 冬号」での  
2016 年 12 月までのお客様のお買いもの 1 回ごとに 10 円を、福島への桜植樹および  
東北の子どもの教育支援団体への寄付に充てます。



<支援先情報>

◆「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」

福島の子どもたちが 20 年後、30 年後の未来に誇れる場所となるよう、  
浜街道と呼ばれる国道 6 号線沿いへ、2 万本の桜植樹を目指しています。

・現地パートナー：NPO 法人 ハッピーロードネット <http://happyroad.net/>



◆「ハタチ基金」

「東日本大震災発生時に 0 歳だった赤ちゃんが、無事に 20 歳を迎えるその日まで。」  
をコンセプトに、子どもたちの学びと自立の機会を提供することを目的として、教育  
関連の活動を行う団体への助成を行っています。

・寄付先：公益社団法人 ハタチ基金 <http://www.hatachikikin.com/>



<2015 年度までの支援実績>

◆桜植樹：657 本（2014 年度より開始。フジ・メディア・ホールディングス傘下各社および取引先協賛含む）

◆「ハタチ基金」への寄付：1,005,715 円（2015 年度より開始）

◆花の苗の寄贈：68,416 鉢（2014 年度をもって終了）

<本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ディノス・セシール 広報部 山内、秋山 Tel：03-6743-1114/e-mail：pr@dinos-cecile.co.jp

<この商品に関する、お客様からのお問い合わせ先>

ディノス ハートコールセンター Tel：0120-111-555（9 時～21 時、携帯・PHS 可）